

(別添)

日葉連の連携先である「一般社団法人官民共創HUB」が主催するオンラインセミナーのご案内です。
どなたでも無料でご参加いただけるセミナーで、政府渉外などの活動の基本となる行政の内部の動きなどを元厚生労働省職員が解説するものです。ご都合が合いましたら、ぜひご視聴ください。

■ イベント概要

「官民で進める政策のつくり方講座」第4回

日時： 2026年10月22日（木） 12:00-13:00

テーマ： **自治体と企業の連携のコツと具体的な取組事例**

講師： 柳 史生（株式会社千正組・元厚生労働省職員）

形式： オンラインセミナー（Zoom配信、参加無料）

お申込み（Peatix）：<https://seisakujinnzai-2610.peatix.com/view>

皆さんが活動されるなかで自治体と連携したいけど、どのように連携したらよいかわからない、または、自治体の職員にこちらの意図が理解してもらえないと思っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

自治体と連携するためには、自治体の考え方や行動様式を理解することが非常に重要です。

今回は、「自治体と企業との連携の意義」、「自治体の考え方や行動様式」、「自治体へのアプローチ方法」、「自治体と企業との連携の具体的な取組事例」について解説していきます。

※ 第1～3回の概要はこちらのnote記事をご覧ください

<https://note.com/yasusensho/n/nb0dff0ae41f1>

<https://note.com/yasusensho/n/nbbb4f4f89708>

<https://note.com/yasusensho/n/n46652c82d2ce>

■ 「官民で進める政策のつくり方講座」の概要

本講座では、政策の背景や行政への理解の基盤となる

- 行政官の思考回路・行動原理（なぜその判断がなされるのか）
- 政策立案のプロセスと制度設計の考え方（誰がどう決めているのか）
- 企業が戦略的に行政と対話するためのポイント（どう伝えるのか）

といったテーマを、官民双方の立場で官民連携を続けてきた千正組メンバー（元官僚・元自治体職員）が、実務視点で分かりやすく解説します。

特に、企業、業界団体、研究機関等の

- サステナビリティ推進部・ESG／CSV担当
- 政府渉外・ルールメイキング・公共政策連携を担う部門
- 社会課題解決型事業やインパクト創出に取り組む事業部門

の方々にとっては、「なぜ提案が政策に反映されないのか」、「行政とどのタイミングで、どのような関係構築が有効なのか」、「どう説明したら刺さるのか」といった日常的な問いにお答えする内容となっています。

■登壇者紹介

柳 史生

厚労省で介護、年金、児童虐待防止、障害者雇用等の企画立案を担当。自治体の介護担当課幹部も経験。シンクタンク・医療経済研究機構で、地域包括ケアの推進や介護保険事業計画に関する調査研究事業や自治体支援を行う。千正組でも介護を中心に専門的なコンサルティングを提供。

以上